

## 1. 事業推進体制

### 職員配置

職 種	配置基準	人 員				
		正職員		契約職員		パート（委託）
		専従	兼務	専従	兼務	
施設長	1	0	0.5	0	0	0
相談員	1	0	0	1	0	0
介護支援専門員	1	0	0.5	0	0	0
看護職員	1	1	0	0	0	0
訓練指導員	1	1	0	0	0	0
介護職員	9	3	0	15	0	3
栄養士	1	1	0	0	0	0
調理員	4	1	0	3	0	0
嘱託医	1	0	0	0	0	(1)
合 計	21人	7	1	19	0	3 (1)
		30(1)人				

## 2. 業務内容

職 種	業務内容
施設長	従業員及管理及び業務の実施状況の把握、その他の管理を一元的に行い、必要な指揮命令を行います。
相談員	常に利用者の心身の状況、その置かれている環境等の的確な把握に努め、利用者または、その家族に対し相談に応じるとともに、必要な助言その他を援助します。
介護支援専門員	利用者の日常生活全般を自立支援する観点に立ち、利用者の希望や課題分析の結果に基づき介護給付等の対象サービス以外の当該地域住民によるボランティア活動のサービス等含めて施設サービス計画に位置づけ、総合的な計画を作成します。
看護職	嘱託医と連携して常に利用者の健康状態に注意し、必要に応じて健康保持の為に必要な処置を講じると共に、重度利用者への対応として介護職員の医的ケア実施における連携を図ります。
介護職	利用者の人権に十分配慮し、施設サービス計画によるサービスの目標を念頭において、利用者の自立している機能の低下が生じないようにすると共に適切な技術を持って、介護サービスを提供残存機能の維持向上を図れるよう、適切な技術を持って介護サービスを提供、また行事計画を立案、実施、ボランティア、友愛訪問を受け入れ利用者に楽しみのあるサービスを提供します。
訓練指導員	利用者の心身状況等に応じ、日常生活を営むのに必要な機能を改善し、その機能の減退を防止する為の訓練を実施します。
栄養士	栄養管理、献立計画、衛生管理を行います。
調理員	利用者に合わせた調理を行い、美味しく、楽しみのある給食サービスを提供します。
嘱 託 医	常に利用者の健康状態に注意し、必要に応じて健康状態の保持の為の適切な措置を講じます。

### 3. 事業計画

令和2年度の介護事故（事故・ニアミス）は29件でしたが、令和3年度は、更に増加傾向が見られます。介護現場では、一生懸命対応していても事故は起こってしまうという現状があります。事故の要因には、「人的要因」「設備的要因」「環境的要因」「管理的要因」などあると言われてますが、知識がなければ、事故の予知や安全対策を見出せず、同じ事故を繰り返してしまいます。ご利用者に「安心・安全」な生活を送って頂くため、また介護職員の身体への負担を軽減させるためにも、介護技術や高齢者の心身状態についての知識を持つことが大切だと思います。令和4年度は、職員の業務環境に合わせて研修内容や研修方法などを計画し、知識、介護技術の向上に努めます。

令和3年度は、新型コロナウイルス感染拡大の状況を受け、ご家族との面会や外出、外泊の制限、年間行事の縮小など、感染拡大予防に努めてきました。令和3年の10月～12月までは、感染者の減少で、面会緩和となった時期もありましたが、年末から再び感染拡大で面会制限を余儀無くされています。入居されてからすぐに、ご家族との面会が出来なくなり寂しい思いをされている方がおられ、直接対面での面会はできませんでしたが、パソコンの画面を通して顔を見ながら会話ができる環境を作り、またガラス越しで面会をしていただくなどの工夫をしてきました。現在では、地域密着型施設の方針である、「地域やご家族との結びつきを継続しながら、生活を支援する」という目的に沿っての活動は難しくなっている現状です。令和4年度は、ご家族や地域との結びつきを継続するために、年間行事や施設の話題など、ホームページを活用して地域に発信し、またご家族にもご利用者のご様子を文書で伝えていくなど、結びつきを維持していくための活動を実施していきます。

### 4. 品質方針

- (1) 一人ひとりの生活習慣や嗜好を尊重し、ユニットケアによる、日常生活の中で必要なサービスを家庭的な雰囲気の中で個別的なサービス計画書に基づいたケアを提供します。
- (2) 常に利用者やご家族の立場に立って、期待やニーズを理解し、今までの暮らしの継続が図られ、楽しく生き甲斐の持てる生活が送れるよう、きめ細やかなケアを実践します。
- (3) ISO9001 規格要求事項に適合した、目標計画の実施、業務内容、職員教育を実施し、ご利用者とご家族の満足の向上を目指します。
- (4) 職員一人ひとりのケアの質の向上を図り高品質サービスの提供と、経費の原価管理の徹底に努めます。

### 5. 品質目標

①職員の介護技術、知識の向上を図るため、全職員が課題研修を受講し理解度 100%を目指します。

②ホームページに施設の話題を掲載、又はご家族にご利用者のご様子をユニット新聞で報告し、ご家族との結びつきを維持していきます。(HP 掲載 24 回以上/年間・ご家族へ新聞発送 29 人)

### 6. 品質目標実施計画

令和4年度	目標達成の為の実施項目
令和4年4月 ～ 令和5年3月	①ネット研修を実施する。 ②ホームページ掲載用の話題を構成。又はご利用者の誕生会に合わせて、ユニット新聞を作成する。

## 7. ケアプランの策定

課題分析により、利用者の有する能力に応じ自立した日常生活を支援することを目的に、食事、排泄、入浴における自立支援を目標に策定します。

### (1) ケアプラン（サービス計画書）作成担当者及び手順

作成担当者を介護支援専門員とし、利用者が要介護更新認定又は、要介護状態区分の変更認定を受けた場合サービス計画書を作成します。

- ① 課題分析（アセスメント）により、自立支援に向けた解決すべき課題を抽出し、ご利用者及びご家族の希望を勘案し、サービス計画書原案を作成する。
- ② サービス担当者会議を開催、施設長、生活相談員、栄養士及び介護サービス提供にあたる介護職員、看護職員、を召集しサービスご利用者、サービス計画書原案の内容について、専門的な見地からの意見を求める。
- ③ サービス計画書原案の内容についてご利用者又はご家族に対して説明し、文書により、利用者の同意を得、交付する。
- ④ サービス計画書を作成後、サービス計画の実施状況の把握「モニタリング」に当たっては、入居者及びその家族との連絡を継続的に行うこととする。又定期的に、各担当者の意見を踏まえて、サービスの評価及び、目標設定の評価を行い、必要に応じて変更を行う。

### (2) 機能訓練実施計画書の作成担当者及び手順

作成担当者を訓練指導員とし、サービス計画書作成時、機能訓練実施計画書を作成します。

- ① 生活機能を中心に食事、排泄、入浴、移動など日常生活の不自由さの身体機能・精神的機能を評価。日常生活において「ご本人がしている活動」、機能訓練時の「ご本人ができる活動」を分け、潜在的な生活機能の「促せばできる活動」を活かし、「している活動の向上」を目標に働きかける根拠を抽出。利用者及びご家族の希望を勘案し、機能訓練実施計画書原案を作成。
- ② 機能訓練実施計画書原案の内容について利用者又はご家族に対して説明し、文書により、利用者の同意を得、交付。
- ③ 機能訓練実施計画書を作成後、実施状況の把握を行い、必要に応じての変更。

## 8. 介護サービス

(1) 身体・精神機能評価（ADL）に沿った介護サービスを提供します。生活機能を中心に、食事、排泄、入浴、移動などの日常生活の中で支援が必要な部分の心身機能・精神的機能を評価。日常生活において「ご本人がしている活動」、機能訓練時の「ご本人ができる活動」を分け、潜在的な生活機能を活かし自立支援に繋げていきます。

- ① 介護は、各ユニットにおいて入居者が相互に社会的関係を築き、自立的な日常生活を営むことを支援するよう、入居者の心身の状況等に応じ、適切な技術を持って支援します。
- ② 入居者の日常生活における家事を、入居者がその心身の状況等に応じて、それぞれの役割をもって行えるよう支援します。
- ③ 入居者が身体の清潔を維持し、精神的に快適な生活を営むことができるよう、適切な方法により、入居者に対し、その意向に応じて適切な回数の入浴の機会を提供します。入浴の実施に当たっては、事前に健康管理を行い、入浴することが困難な場合は清拭をもって入浴の機会の提供に代えるものとします。
- ④ 入居者に対し、心身の状況に応じて、適切な方法により、排泄の自立について必要な援助を行う。
- ⑤ 入居者に対し、入居者が行う離床、着替え、整容等の日常生活上の行為を入居の意向を踏まえて適切に支援します。

## 9. 機能訓練

入居者の健康維持・増進を図るとともに、信頼関係を築き、職員間での情報・意見交換を蜜にしながら、入居者の心身機能を回復することによって、入居者の生活の質の維持・向上を図ります。

## 10. 生活相談、趣味活動等への支援、家族との連携及び外出機会の確保

常に入居者の心身状況、その置かれている環境等の的確な把握に努め、入居者又はその家族に対し、その相談に適切に応じるとともに必要な助言その他の援助を行います。

## 11. 行事計画

入居者に季節を味わっていただくため、季節の行事を実施するとともに、クラブ活動を開催し、入居者の生活を充実させ、また活動を通して、利用者間のコミュニケーションを図ることで楽しみを感じていただけるよう支援します。

令和4年度	内 容	実施担当
4月	生け花クラブ (10,000円) ゆんたくカフェ (1,000円) 誕生日会・ユニット新聞発行・おやつ会 (9,000円)	地域ボランティア 相談員 施設長 ユニットリーダー
5月	生け花クラブ (10,000円) 誕生日会・ユニット新聞発行・おやつ会 (9,000円) 運営推進会議 茶菓子 (5,000円) 健康診断 (130,000円)	地域ボランティア ユニットリーダー 相談員 施設長 看護師
6月	生け花クラブ (10,000円) ゆんたくカフェ (1,000円) 誕生日会・ユニット新聞発行・おやつ会 (9,000円)	地域ボランティア 相談員 施設長 ユニットリーダー
7月	生け花クラブ (10,000円) 誕生日会・ユニット新聞発行・おやつ会 (9,000円) 運営推進会議 茶菓子 (5,000円)	地域ボランティア ユニットリーダー 相談員 施設長
8月	生け花クラブ (10,000円) ゆんたくカフェ (1,000円) 誕生日会・ユニット新聞発行・おやつ会 (9,000円)	地域ボランティア 相談員 施設長 ユニットリーダー
9月	生け花クラブ (10,000円) 誕生日会・ユニット新聞発行・おやつ会 (9,000円) 運営推進会議 茶菓子 5,000円	地域ボランティア ユニットリーダー 相談員 施設長
10月	生け花クラブ (10,000円) ゆんたくカフェ (1,000円) 誕生日会・ユニット新聞発行・おやつ会 (9,000円) 敬老会 90,000円	地域ボランティア 相談員・施設長 ユニットリーダー 行事担当・相談員
11月	生け花クラブ (10,000円) 誕生日会・ユニット新聞発行・おやつ会 (9,000円) 運営推進会議 茶菓子 (5,000円) インフルエンザの予防接種	地域ボランティア ユニットリーダー 相談員・施設長 看護師

令和4年度	内 容	実施担当
12月	生け花クラブ (10,000円) ゆんたくカフェ (1,000円) 誕生会・ユニット新聞発行・おやつ会 (9,000円) クリスマス&忘年会 (30,000円) ご家族参加年末大掃除 (15,000円)	地域ボランティア 相談員・施設長 ユニットリーダー ユニットリーダー 相談員・施設長
1月	おとそ会 (5,000円) 生け花クラブ (10,000円) 誕生会・ユニット新聞発行・おやつ会 (9,000円) 運営推進会議 茶菓子 5,000円	地域ボランティア 相談員・施設長 ユニットリーダー 相談員 施設長
2月	生け花クラブ (10,000円) ゆんたくカフェ (1,000円) 誕生会・ユニット新聞発行・おやつ会 (9,000円) 生年祝い (40,000円)	地域ボランティア 相談員・施設長 ユニットリーダー 行事担当 相談員
3月	生け花クラブ (10,000円) 誕生会・ユニット新聞発行・おやつ会 (9,000円) 運営推進会議 茶菓子 (5,000円)	地域ボランティア ユニットリーダー 相談員・施設長

## 12. 地域交流

(1) 地域のボランティアや友愛訪問、実習を受け入れ交流を図り、また地域の方達の活動の場、高齢者の憩いの場としての施設を活用して頂きます。

地域交流・ボランティア受け入れ	エントランス活動の場・憩いの場
保育園友愛訪問	生け花教室
民謡・三線ボランティア	ゆんたくカフェ
生け花ボランティア	まちやぐあー (駄菓子屋)

## (2) 地域活動

福祉事業所として高齢者福祉に関する知識と技術を地域住民に提供することを目的とします。

月	内容
随時	高齢者福祉に関連する情報を発信 (ホームページ)
随時	地域活動参加

## 13. 職員教育訓練計画

ご利用者が可能な限り自立した日常生活が送れ、安心、安全な生活が継続できるよう支援していくこと。また職員の介護技術や知識を身に付けることで、精神的、身体的負担の軽減を図ることを目的としています。

<施設内外研修>

期間	対象	勉強会及び研修名（動画配信サービス）	
令和4年4月～ 令和5年3月迄	介護職員 看護職員	1、高齢者の病気の特徴 2、接遇の理解と現場にふさわしい言葉使い 3、高齢者の転倒予防 4、緊急時対応 5、食後の口腔ケア 6、インフルエンザ・ノロウイルス 7、拘縮のケア 8、認知症ケアの専門性を理解する 9、看取りケアの基本 10、ヒヤリハットの目的 11、摂食嚥下の基本 12、介護職員の医療外行為 13、褥瘡発生のメカニズムとずれについて 14、不適切ケアを考える 15、行動・心理症状（問題行動）は、なぜ起こるのか 16、チームで取り組むということの意味 17、バイスティックの7原則 18、介護現場の衛生管理 19、食事介助時の姿勢 20、認知症の特徴と多職種連携の必要性 21、感染対策において求められるもの 22、認知症の3分類	23、異常の早期発見のための観察の視点 24、自立支援とは 25、記録の目的 26、脳卒中の主な障害 27、感じの良い挨拶 28、正常な排泄とは 29、姿勢ケアの基本的な考え方 30、立ち上がりを理解する 31、安全の決め手となるコミュニケーションと確認 32、食形態の分類 33、誤飲時の対応 34、介助の基本 35、身体拘束防止の具体策 36、クレーム・トラブル対応 37、ことばの影響 38、高齢者の心身の特徴 39、不適切ケアと虐待 40、廃用症候群の知識と坐位の効果 41、床ずれ防止用具 42、利用者の人権と尊厳 43、高齢者の衣類 44、事故発生後の対応 45、死を直前にしたケアのポイント 46、腰痛予防対策と腰を痛めない介助法 47、高齢者支援を行う対人援助職の倫理
	介護職員 看護職員	認知症実践者研修 沖縄県介護職員研究大会 九州介護職員研究大会	

14. 防災訓練計画

火災等の予防とご利用者の安全及び被害の軽減を図ることを目的に災害管理規程に沿って実施します。

- ①防災訓練、消火訓練及び避難誘導（年2回）
- ②防災設備点検（機器点検、総合点検）

15. 感染対策訓練

- ①感染症の発生及びまん延等に関する取り組み、訓練（シミュレーション）（年1回）  
業務継続に向けた計画の策定、研修の実施

16. 固定資産・備品購入

物品	数量	金額	備考
エアコンクリーニング	35	260,000 円	居室・会議室・相談室・休憩室
パソコン	1	160,000 円	勉強会で活用
入浴用ストレッチャー	1	260,000 円	重度者介助用

16. 厨房備品

物品	数量	金額	備考
温冷配膳車用ゴムパッキン	6	55,000 円	劣化するため毎年交換必要
食器用：整理棚	1	20,000 円	食器が増えた為
ロボクープミニ	1	90,000 円	肉をミンチに状にする機械